

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	飯塚理容美容専門学校
設置者名	一般財団法人 豊成学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	理容科	夜・通信	907	160	
	美容科	夜・通信	907	160	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://www.iizuka-biyou.com/information

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	飯塚理容美容専門学校
設置者名	一般財団法人 豊成学園

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	2020年4月1日までに、外部人材の意見を反映することができる組織に関する規定の整備を確実に実施する

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考) 2020年4月1日までに複数の外部人材の選任を確実に実施する		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	飯塚理容美容専門学校
設置者名	一般財団法人 豊成学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・各教科において、担当教員より、1 年間のシラバスを学期ごとに作成し、各年度毎に 4 月に公表する。 	
授業計画書の公表方法	http://www.iizuka-biyou.com/syllabus
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・成績表 有 ・成績評価の基準・方法 <ul style="list-style-type: none"> (1) 学期毎テスト (2) レポート、課題、宿題等 (3) 製作物及び実習 (4) 平素の学習状況及び授業態度 <p>これら 4 要素により評価する。但し (3) 製作物及び実習を伴わない教科に於いては、これを除く 3 要素により評価する。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

- ・評価は、(1) 学期毎テスト (2) レポート、課題、宿題等 (3) 製作物及び実習 (4) 平素の学習状況及び授業態度これら4要素により評価する。但し(3) 製作物及び実習を伴わない教科に於いては、これを除く3要素により評価する。
- 評価は、各要素を100点満点で点数化し、合計点の平均より「A」～「E」で行う。「D」以上を合格とする。

評語	点数
A 基準を大きく超えて優秀である	90以上
B 基準を超えて優秀である	89～80
C 望ましい基準に達している	79～70
D 最低限の基準に達している	69～60
E 基準を大きく下回る	59以下

- ・成績の分布状況は学年ごとに授業科目の得点平均値を算出することによって把握し、各学生の順位付けを行っている

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<http://www.iizuka-biyou.com/information>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

- ・所定の修業年限在籍し、所定の時間数を取得したものについて卒業認定をする
- ・各科目の認定基準については、学年の評定がD以上であり、且つ5分の4以上の出席とする
- ・これら要件を満たさない者には、追試、補講等による学習を行い、支援する。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<http://www.iizuka-biyou.com/information>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	飯塚理容美容専門学校
設置者名	一般財団法人 豊成学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.iizuka-biyou.com/information
収支計算書又は損益計算書	http://www.iizuka-biyou.com/information
財産目録	http://www.iizuka-biyou.com/information
事業報告書	http://www.iizuka-biyou.com/information
監事による監査報告（書）	http://www.iizuka-biyou.com/information

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	理容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2053 時間」 単位時間／単位	595 時間	133 時間	907 時間	418 時間	
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		0 人	人	3 人	9 人	12 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）個々の能力や習熟度を見極め、少人数ならではのきめ細やかな教育を実践する。必修科目に加え、それらと連動させた科目を学ぶことであらゆるお客様に柔軟に対応できるスキルを身につけさせることとする。授業は50分とし、3学期制を以て構成する。
成績評価の基準・方法
（概要）・成績評価の基準・方法 （1）学期毎テスト（2）レポート、課題、宿題等（3）製作物及び実習 （4）平素の学習状況及び授業態度これら4要素により評価する。但し（3）製作物及び実習を伴わない教科に於いては、これを除く3要素により評価する。 評価は、各要素を100点満点で点数化し、合計点の平均より「A」～「E」で行う。 「D」以上を合格とする。

卒業・進級の認定基準
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・所定の修業年限在籍し、所定の時間数を取得したものについて卒業認定をする。 ・各科目の認定基準については、学年の評定がD以上であり、且つ5分の4以上の出席とする ・これら要件を満たさない者には、追試、補講等による学習を行い、支援する。
学修支援等
(概要)・個々の習熟度に応じ、理解が足りないと思われる学生に対しては、個別に補習等を実施し、理解を深めさせる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (100%)	0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果(資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
衛生	衛生専門課程	美容科	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2053時間 単位時間/単位	595時間	133時間	907時間	時間	418時間
		単位時間/単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	7人	0人	3人	8人	11人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）個々の能力や習熟度を見極め、少人数ならではのきめ細やかな教育を実践する。必修課目に加え、それらと連動させた課目を学ぶことであらゆるお客様に柔軟に対応できるスキルを身につけさせることとする。授業は50分とし、3学期制を以て構成する。
成績評価の基準・方法
（概要）・成績評価の基準・方法 （1）学期毎テスト（2）レポート、課題、宿題等（3）製作物及び実習 （4）平素の学習状況及び授業態度これら4要素により評価する。但し（3）製作物及び実習を伴わない教科に於いては、これを除く3要素により評価する。 評価は、各要素を100点満点で点数化し、合計点の平均より「A」～「E」で行う。 「D」以上を合格とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） ・所定の修業年限在籍し、所定の時間数を取得したのものについて卒業認定をする。 ・各科目の認定基準については、学年の評定がD以上であり、且つ5分の4以上の出席とする ・これら要件を満たさない者には、追試、補講等による学習を行い、支援する。
学修支援等
（概要）・個々の習熟度に応じ、理解が足りないと思われる学生に対しては、個別に補習等を実施し、理解を深めさせる。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3人 (100%)	0人 (%)	3人 (100%)	0人 (%)
（主な就職、業界等）美容室			
（就職指導内容）求人票による斡旋 OB等によるセミナー 面接指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 美容師国家資格」山野流着装道初伝 山野流着装道中伝 日本化粧品検定3級			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
2018年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
9人	1人	11%
（中途退学の主な理由）家庭の事情による転居		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個々の体調や心の状態などを注視し、個別面談で退学要因の早期発見に努め、保護者等と連絡を密にし、学生に係る情報を共有するよう努めている。又、SNS上等も駆使し、コミュニケーションを図っている。 中退者であっても、希望があれば、転科の提案、就職についても適宜相談に応じている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
理容科	60,000 円	548,000 円	975,000 円	
美容科	60,000 円	548,000 円	975,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.iizuka-biyou.com/information		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 卒業生、理美容業界より学校関係者評価委員会を構成し、①学校運営 ②学習指導 ③生徒指導 ④進路指導 ⑤教育環境 これら5項目について評価し、改善点を見つけ 目標を掲げることにより、教育の質の向上を目指すものとする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
評価を確実に実施するために委員の 選任を行う		
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 2020年度から評価を確実に公表する		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.iizuka-biyou.com/information
--